

✧ 海外ニュース ✧

イタリア 2020年04月08日 Repubblica オンライン版

■ シチリア島メッシーナにある2つの高架橋が崩落の危険があるとして使用禁止、1車線のみの通行に

Messina, sequestrati due viadotti dell' autostrada a rischio crollo. Il traffico su una corsia

メッシーナの予審判事は、崩落の危険があるとして高速道路 A20 号線メッシーナ～パレルモ間にある2つの橋梁の通行禁止を命じた。調査では、鉄筋と床版の広い範囲に腐食がみられ、構造物を支えるための安定性が損なわれ落橋する危険があることが明らかになった。今回の検証では、いわゆる「ゲルバー・ヒンジ」の劣化の進行が指摘されている。これはその上を車両が通過する高速道路橋のすべての重量を支える重要な部位である。

イタリア 2020年04月08日 Repubblica オンライン版

■ アルバイアノ・マグラ橋が崩落

Crolla il ponte di Albiano Magra, tra le province di La Spezia e Massa Carrara

事故当時通過して巻き込まれた車両はバン2台で、崩落した車道上に残ったようだ（コロナウイルス対策の交通制限のため、通行量はほとんどなかった）。今朝崩落したこの橋梁は、ここ数カ月議論的的となっていた。昨年11月、悪天候が続く多くのドライバーによって亀裂の発生が報告された。これに対し、この橋梁の管理者である ANAS の技術者が現地調査を行ったが、その結果「危険な状態」ではないと発表されたためである。

ドイツ（オランダ） 2020年04月09日 Verkehrs Rundschau オンライン版

■ 「H2-Share」プロジェクトの水素燃料トラック、オランダの公道を走行

Wasserstofftruck aus H2Share-Projekt erobert niederländische Strassen

27トンの水素燃料トラックが、EU 出資のプロジェクト「H2-Share」において初めての現地試験を開始した。水素トラックがベネルクス（ベルギー・オランダ・ルクセンブルク）を走行するのは初めてで、可動式の水素ステーションとともにテストされる。H2-Share プロジェクトは、ゼロエミッションの大型トラックの市場発展を促し、北西ヨーロッパのさまざまな地域で実用実績を積み重ねることを目的として行われている。

アメリカ 2020年04月13日 連邦下院交通・インフラ委員会

■ 「1/3が修繕を必要」とする新たな橋梁に関する報告へのデファージオ委員長のコメント

Chair DeFazio Statement on Newly-Released Bridge Report Highlighting 1 in 3 U.S. Bridges are in Need of Repair

連邦下院交通・インフラ委員会のデファージオ委員長（オレゴン州・民主）は、ARTBA（アメリカ道路・交通建設業者協会）による新たな報告について「嘆かわしいことだが、これまで何十年も連邦政府がインフラを軽視してきたことを考えれば驚くことではない」とコメントした。同報告では、23万の橋梁が修繕を必要とし、うち46,000を超える橋梁については構造欠陥橋梁である（Structurally Deficient）としている。さらに同委員長は「1950年代の交通システムで21世紀の経済を運営しようとするならば空回りするだけである。何もしないことは高くつく。今後も、大統領や議会全体にも対策を働きかけていく」とした。

ドイツ 2020年04月16日 Verkehrs Rundschau オンライン版

■ コロナ危機の中で働くトラックドライバーに向け、シャワーコンテナを設置

Duschcontainer für Lkw-Fahrer in der Corona-Krise eröffnet

アウトバーン A8 号線、シュトゥットガルト～プフォルツハイム間のパーキングエリアに、『#LogistikHilft（物流に力を）』構想の一環として、最初の可動式シャワーコンテナが設置され、利用が開始された。今後、全国で20

～30両のコンテナを用意するという。アンドレアス・ショイアー連邦交通相は、3月末、コロナ危機の中で働く物流企業やドライバーを、食事やトイレ、シャワーなどを提供する形で支援すると発表していた。

スペイン 2020年04月19日 EL PAÍS オンライン

■ 電気自動車の普及にはもっとコンセントが必要だ

El auge del coche eléctrico necesita más enchufes

スペインでは、特に大都市以外での充電スタンド不足のため、バッテリー式輸送機器の普及にブレーキがかかっている。データには疑いの余地はない。スペインでは、一般の人々が利用できる充電スポットの数は6,000カ所にも達していない。その一方で、フランスでは約25,000カ所、ドイツでは約27,000カ所、オランダでは約37,000カ所となっている。

イギリス 2020年04月20日 World Highways

■ パンデミック期間中の高速道路セクターを支援

Supporting the highway sector during the pandemic

2019年9月に活動した官民からなる関係協議会『ハイウェイ・セクター・カウンシル (HSC)』が、再度結成され、COVID-19パンデミック期間中の高速道路セクターを支援すべく、イギリス政府と連携して活動している。HSCは、業界が国と地方の政府と連携して活動できるように、高速道路関連部門における物流変革の支援を目的としている。

イギリス (アメリカ) 2020年04月23日 World Highways

■ 工事現場の安全に焦点

A focus on workzone safety

先日、ARTBA (アメリカ道路・交通建設業者協会) が主催する、道路工事現場で作業員が事故に巻き込まれる事象を減らすことを目的とした初のバーチャルイベントが開催され、650人を超える業界の専門家が参加した。工事現場の安全確保は道路建設における重要課題であり、労働統計局によれば米国だけでも年間100人が死亡、17,000人が負傷している。

イタリア 2020年04月28日 Repubblica オンライン版

■ アウトストラーデ社のコンセッション契約をめぐる応酬の幕引きを図る、アトランティアによる政府への「29億ユーロの計画」提案

Autostrade, la proposta di Atlantia al governo per chiudere la partita delle concessioni: "Piano da 2,9 miliardi"

2018年に崩落したモランディ橋に代わる新たな橋梁の連結式と同じ日に、アウトストラーデ社の親会社であり、ベネトン系の持ち株会社であるアトランティアは、イタリア政府に対し、料金の引下げと投資に15億ユーロ、維持保全作業について7億ユーロの増額、新しい高架橋に7億ユーロからなる計画を正式に提示した。同社は配当を見送り、2019年の利益は82%減の1億3,600万ユーロ、そしてコロナウイルスの影響は30億ユーロと見積もられている。

アメリカ (中国) 2020年04月30日 CNBC

■ 完全無人運転の時代はすぐ目の前 中国の自動運転技術の新興企業のCEOが語る

Cars could go completely driverless 'very soon,' says CEO of Chinese autonomous driving tech start-up

深圳に本社を構える自動運転技術開発のスタートアップ企業『AutoX (裏動智駕)』の創業者兼CEOの肖健雄氏

は、本当の無人運転が可能な時代が「すぐに」到来すると語る。既に2019年9月に同社は、上海の管轄当局より、上海市嘉定区で自動運転車両100台による配車サービスの認可を受けている。

イギリス 2020年04月30日 Traffic Technology Today

■ 音声方式が車載システムによる安全性向上に貢献するとの研究結果

STUDY RESULTS : Voice control set to make in-car systems safer

交通研究所 (TRL) の報告書によると、タッチスクリーン式車載システム使用時のドライバーの注意力の低下は、音声操作システム使用時に比べて顕著になるとしている。

対話型人工知能のようなソリューションの活用による音声操作システムの改良により、車載インフォテインメント (in-vehicle infotainment) がドライバーの注意力低下の原因となる事態を減らすことが可能となる。

アメリカ 2020年05月02日 Forbes

■ 米国諸州で後続車に自動運転トラックを用いるプラトニング (隊列走行) の認可が進む。欧州ではスウェーデンがリードか

U.S. States Are Allowing Automated Follower Truck Platooning While The Swedes May Lead In Europe

商業目的の「レベル1」のプラトニングは、27の州で認可されている。そして、それらの州におけるトラックの交通量は、今や米国の80%超を占めるまでとなった。「レベル1」のプラトニングの商業利用の開始を発表した唯一の会社として、ペロトン (Peloton Technology) はユニークな立場にある。